

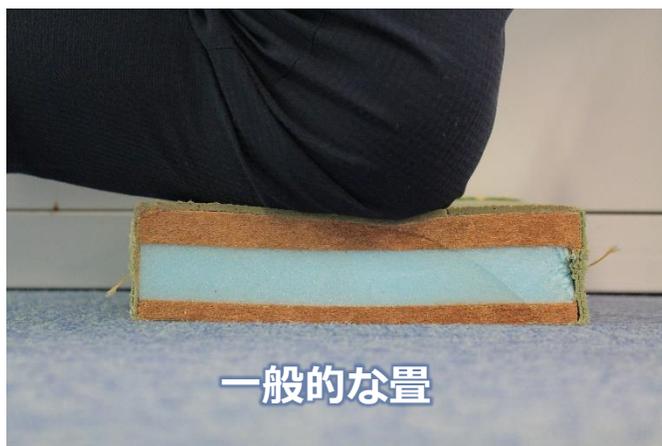
しょうげきかんわたたみ
衝撃緩和型畳
ケアケアCOCO畳

～ケアケアCOCO畳のとは～

衝撃吸収性(転んでもケガしにくい)

転倒した際の衝撃を吸収し、ケガの発生を軽減することが期待できます。
高齢者が要介護となる原因の12.5%※が転倒による骨折です。
ケアケアCOCO畳は非常に衝撃吸収に優れた畳です。

※消費者庁調べ



一般的な畳



ケアケアCOCO畳

歩きやすく(疲れにくい)、滑りにくい

硬い床は疲れやすく足に負担がかかります。
ケアケアCOCO畳は快適な歩行感を体感できるようにクッション性と反発力のあるCOCOボードを採用した結果、疲れにくい心地よい畳となりました。
また負荷をかけると畳がたわむため、グリップ力が向上し滑りにくくなりました。



アゼアス株式会社

地球のこと総て、その環境と安全に挑戦する

機能性建材営業部

〒111-8623

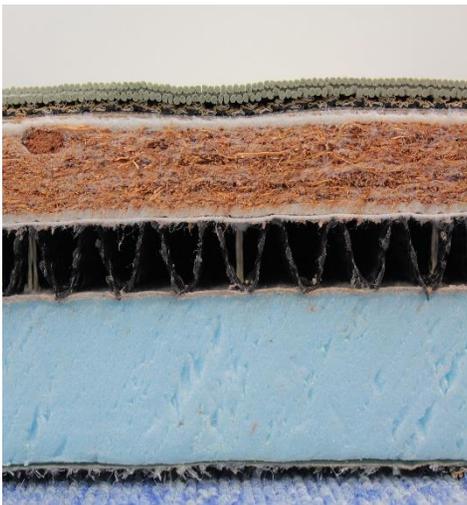
東京都台東区蔵前4-13-7

TEL 03-3862-9328

FAX 03-3862-9080

<http://www.azearth.co.jp/wamodan/>

ケアケアCOCO畳の構造



畳表
イ草畳表・和紙・樹脂・PVC畳表と表面素材全般使用可能です。

COCOボード
ココヤシのヤシ殻を熱圧縮したボードです。クッション性と反発力を兼ね備えたボードです。

緩衝材
緩衝材であるコルゲート板（波板）はメッシュ構造で、上部のCOCOボードをたわませ、衝撃を吸収した後、分散する機能があります。

断熱材
押出発砲ポリスチレンフォーム（スタイロフォーム）は高い断熱性能を持ち、保温性に優れています。

※畳の部材につきましては都合により変更することがありますのであらかじめご了承ください。

（サイズ・仕様）

半畳、縁無し畳のお取り扱いもございます。

畳の厚みは30mm以上のみに限定しており30mm未満の薄畳のお取扱いはございません。

衝撃緩和畳床(JIS A5917)と介護保険

ケアケアCOCO畳は衝撃緩和畳床 JIS A5917の性能要求事項を満たす畳です。

またケアケアCOCO畳は衝撃緩和型畳として介護保険を利用した住宅改修にご提案できる畳です。

（介護保険の住宅給付を受ける為にはいくつかの要件が必要となります。詳細は各自治体までお問い合わせください）

	日常的な動作時の硬さ	転倒衝撃時の硬さ(m/s ²)	局部圧縮量(mm)	熱抵抗値(m ² ・k/w)
ケアケアCOCO畳	1.1	438	4	1.29
性能要求事項(JIS A5917)	0.8~1.3	490以下	4以下	表示値を満たす

※ 弊社における測定値であり保証値ではありません。

